

市役所や議会の仕組みを勉強！ 三国小6年生が市役所を訪れました

1月30日と2月1日、三国小6年生の児童が、市役所や議会の仕組みを学びに、社会科学習で小郡市役所を訪れました。

普段入ることのできない議場に入って、少し緊張した様子の子どもたち。学習が始まると「市議会の仕事はどんなもの？」など、市議会の仕事内容や選挙、税、子育てなどについて市議会議員と職員に積極的に質問しました。

参加した児童は「少し難しかったけど、勉強になって良かった」と話しました。



全国少年軟式野球大会出場

1月19日、松岡永^{とき}さん(小郡中2年)と倉原叶^{かなと}翔さん(三国中2年)が所属する久留米ベースボールクラブ「GO AHEAD」が、県秋季大会で優勝し、全国大会出場を市長に報告しました。

投手・松岡さんの持ち味は、コントロールと多彩な変化球です。外野手・倉原さんの持ち味は、走塁と守備です。県大会は難しい試合がありながらも、自らの活躍とつなぎの野球で優勝できたとのこと。

全国大会に向けて2人は「チームみんなでやる野球が楽しい。みんなでつないで、まず初戦を勝って優勝をめざしたい」と目標を語りました。



性教育に関する本の寄贈を受けました

2月8日、松隈産婦人科クリニック院長・松隈孝則さんから、女子の成長期における初経(初潮)について描いた漫画「おしえて！しーきゅん どきどきガールズブックsuper」480冊の寄贈を受けました。

松隈さんは、毎年、小郡市と大刀洗町の中学3年生や保護者を対象に、性に対する正しい知識や考え方などの性教育に熱心に取り組んでいます。松隈さんは「本は、知人であり著者の猿渡香恵さんから譲り受けたもの。体の変化を迎えるお子さんの不安の解消に役立ててほしい」と話しました。

本は、小郡市と大刀洗町の小学校で活用します。



小郡地域おこし協力隊が 松崎宿を舞台にした紙芝居を制作

地域おこし協力隊の加藤マイケルさんと九州産業大学・三井高校の学生などが、江戸時代の松崎宿と旧松崎旅籠油屋を舞台にした紙芝居を制作しています。1月29日には、紙芝居の表紙をつくる塗り絵イベントを行いました。

参加者は、物語の主人公も行う薬研(薬草をすりつぶす)や脈診などを体験。その後、2歳から70歳代までの幅広い年齢層の人が、一緒に塗り絵をするという新しく貴重な催しになりました。

